

## 【松原市の図書館ってどうなるの？ Q&A】

「松原市の図書館ってどうなるんだろう?」、図書館のこれからについて知りたい中学生の男の子の疑問に職員がお答えします。

Q. 松原市から図書館がなくなるって聞いたんだけど本当?



A. ちがいます! なくなりません!  
松原らしい特色のある新しい図書館  
ができます。

Q. 松原南図書館、新町図書館はどうなるの!



A. この2館は耐震性に問題があり、地震がおこると危険です!  
そして、松原市のこれからの図書館のあり方を検討してもらった「答申」というものがあり、2つの施設とも市民の皆さんが利用しやすい施設になるんだよ!

Q. 答申ってなに?



A. 平成25年5月に、松原市のこれからの図書館について、大学の先生や市民の人など、いろんな人たちに考えていただいたものです。  
そこには、松原市には8館の機能を1つにまとめた、これまで以上のサービスができるすばらしい大きな図書館があった方がいいと書かれているんですよ。

Q. 新しい図書館ってどういう図書館を考えているの?



A. これまでになかった勉強などをするためのスペースの確保や、インターネット予約など便利な図書館を考えています。  
また、小さな子どもたちでも気兼ねなく利用できるように、ゆったりとした滞在ができる空間づくりも考えています。

Q. 分館がなくなって子どもたちや高齢者の人たちが不便にならない?



A. 子どもたちのために学校図書を充実させ、高齢者の人たちにはぐるりん号の運行ルートを変えたり、みんなが本に親しめるように考えています。  
松原市は電子書籍サービスも行っていますのでどんどん利用して下さいね。

Q. 他にも、もっと図書館を利用できないの?



A. 松原市は周辺の市と協定を結んでいて、大阪市や羽曳野市、藤井寺市といった近隣9市の図書館が利用できます。阪南大学の図書館も利用できますよ!

それじゃ、心配なくて大丈夫だね!



※新しい図書館の建設などについては財源の確保や市議会での可決が必要です。